第22回 サイエンスカフェ

世代をつなぐ 細胞の研究と未来

2024年
6月15日(土)
10:00~12:00
(開場 9:45)

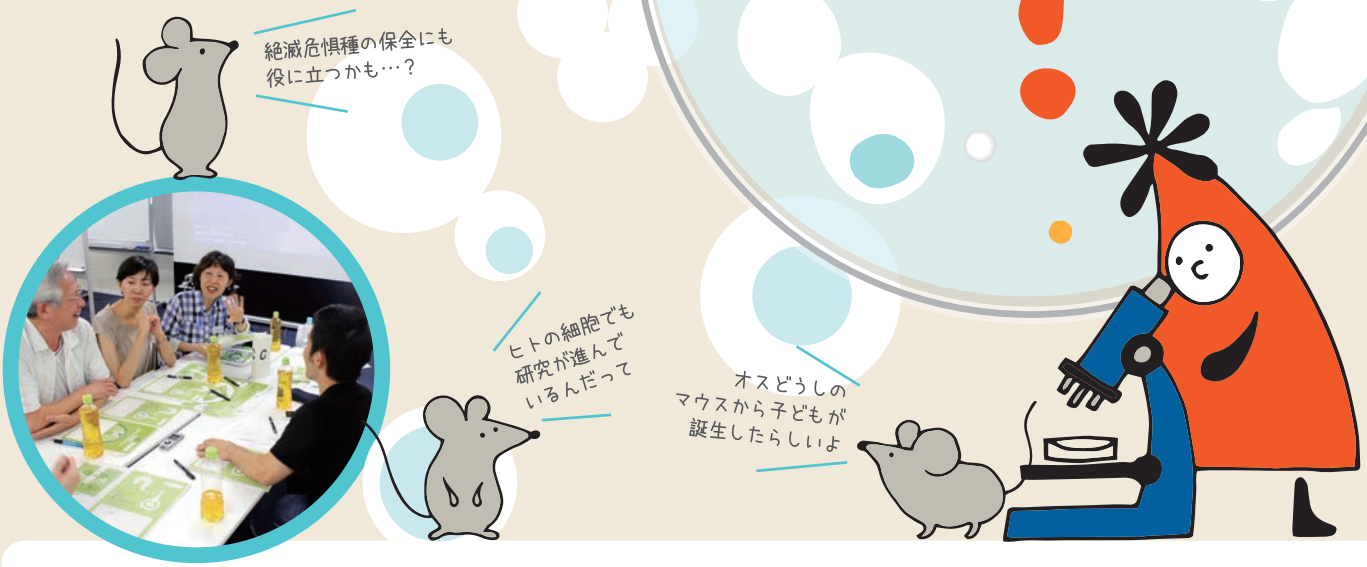
申込締切
2024年6月6日(木)

進行：八木 絵香（大阪大学 CO デザインセンター 教授）
コメンテーター：古結 敦士（大阪大学大学院医学系研究科 助教）ほか

iPS 細胞（人工多能性幹細胞）から、シャーレの中で精子や卵子を作製できる時代が来たら…？

この十数年の間に、幹細胞から精子や卵子といった生殖細胞を体外でつくる研究（IVG 研究）は大きく進展してきました。生殖細胞という世代をつなぐ細胞の理解を通して、研究者たちは生命の不思議に迫ろうとしています。

この技術が確立したときにどんな「ミライ」が待っているのでしょうか…？ちょっと先の未来について、一緒に考えてみませんか？



日時	2024年6月15日(土)10:00～12:00（開場 9:45）
場所	千里公民館　集会場（千里文化センター「コラボ」2階）
定員	30人（事前申込み制）
参加費	無料
対象	どなたでも
主催	豊中市立千里公民館
共催	公共圏における科学技術・教育研究拠点（STiPS） 大阪大学 CO デザインセンター 大阪大学 社会技術共創研究センター（ELSI センター）

申込方法

豊中市電子申込システムで受付

定員を超える申込みがあった場合には、抽選を行います。

お問い合わせ先

豊中市立千里公民館（千里文化センター「コラボ」内）
豊中市新千里東町1-2-2
TEL：06-6833-8090（平日 9:00～17:15）

＊本イベントは、JST/RISTEX RInCA 研究開発プロジェクト「患者市民参画に基づくヒト幹細胞由来の生殖細胞研究の ELSI 対応とガバナンス <G-STEP プロジェクト >」（代表者：加藤和人）の一環で実施します。